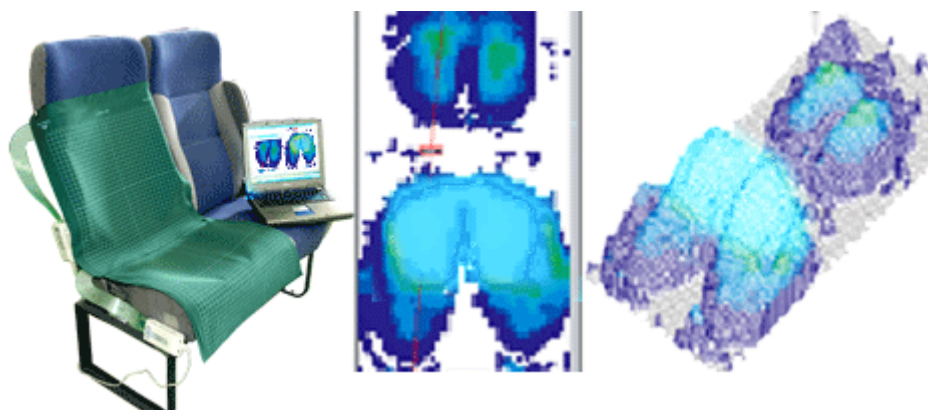


● 2007/03/15

快適で、疲れにくく、座り心地の良いシート造りを目指して、
より精度の高い、最新式シート面圧分布測定システムを導入
いたしました。

あらゆるシートの開発・生産メーカーとして、人間工学的なアプローチから、シートの形状や着座姿勢、すわり心地をいっそう向上させ、疲れにくい快適シートを目指して、最新式のシート面圧分布測定システムの導入いたしました。シートの面圧分布をリアルタイムで測定・2次元・3次元表示ができ、センサの厚さが約 0.1mmと極めて薄いので、測定時に圧力誤差の要因にならず、シート設計及評価を定量的に判断、管理することができます。

当社は、「快適な座り心地」開発に向けて、あらゆる方法・視点から研究開発しており、「座り心地」を決定する大きな要因としての、体圧分布を正確に測定出来ます。



この測定器でシートごとの体圧分布を様々な条件化で測定し、体圧分散された、長時間乗車時の疲労感軽減と「疲れにくい座り心地のよさ」を追求すると共に、記録されたデータの蓄積は、当社の商品開発に反映されます。座り心地を次世代に向けて追求する、当社にご期待ください。

